

明石支部 『法の日』無料相談報告

明石支部副支部長 山本俊生



10月1日(月)、明石アスパア1階通路にて明石支部恒例、六士会(行政書士会・司法書士会・社労士会・税理士会・土地家屋調査士会・建築設計事務所協会)による無料相談会を開設、各士会の連携により、相談案件について決め細やかな対応、及び士会のアピールをも含め平日(月)にもかかわらず、事前のPRが幸い



か?早々相談者が立ち寄り各士会連携により相談会がスムーズに開催でき、相談席を埋め尽くす状況もあり各相談員が専門分野毎に相談対応、その間、通路にての会場開設です。所以、通行者に対しPR(リーフレット・種・士部会員名簿等)として配布し無料相談開設を呼掛け、その結果、六士会全相談件数66件、内訳は行政書士会16件、司法書士会20件、社労士会17件、税理士会3件、土地家屋調査士会3件、建築事務所協会4件で、相

談内容別では相続・年金関係等の社会情勢をうかがわせる案件が多く、その中、行政書士会については相続関係11件、土地所有・借地権2件、遺言関係2件、土地境界1件とやはり相続相談に伴う案件が多く、相談者よりの切なる悩み不安に対し耳を傾け解決策へと長時間対応される相談員もあり、案件によっては隣接士会と合同で応じるなど連携することにより幅広く相談会が進められたことは相談者に寄与できたのではないかと感じています。

私たち行政書士として、相談者に対して身近な相談相手として、まず相談者の不安・疑問・悩みに耳を傾けて聞いてあげる事により対策法が見え、解決策へと導いていけることが市民等の身近な当士会の姿ではないでしょうか。と感じた1日でした。